

交通安全かわら版

令和5年2月
茨城県警察本部交通総務課
No. 5

～ 令和5年1月末の交通死亡事故～

令和5年1月末の交通死亡事故の特徴【発生件数11件、死者12人】

- 本県の死者 **12人** 前年比 **+5人** **全国ワースト第4位**
 - ◇ 人口10万人当たり 0.42人 (全国ワースト第3位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.05人 (全国ワースト第5位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.22人 (全国ワースト第15位)

- 全国の死者数 **217人**、前年比 **+34人** (増減率 +18.6%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 **6人** (構成率 50.0%)、前年比+4人 (全国ワースト第4位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**0件**、前年比-2件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**2件**、前年比±0件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**3人**、前年比±0人
- ◆ 県央地域で**6人** (構成率 50.0%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村	◇ 多発市町村 3人～ ひたちなか市(+3) 2人～ 笠間市(+2)
※高速道路を除く	
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 50歳代 5件(+4), 60歳代 2件(±0) ◇ 高齢者 2件(±0), 青少年 0件(±0)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ 最高速度 2件(+1) 一時不停止, 運転操作不適, 安全速度, 歩行者妨害, 脇見漫然 各1件, その他4件
	◇ 飲酒運転 0件(-2)
(4) 状態	◇ 四輪車 6人(+2) うち同乗 3人(+3), 歩行者 5人(+3) うち横断中 3人(+2) 自転車 1人(+1), 二輪車 0人(-1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 6人 うち シートベルト非着用 3人(50.0%) , 着用 3人(50.0%) 非着用3人中、3人(100.0%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 6～8時 3人(+2) , 0～2時(±0), 8～10時(+2) 各2人 ◇ 昼間 4人(+2) 構成率 33.3%, 夜間 8人(+3) 構成率 66.7%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 5人(+3), うち横断中 3人(+2) ◇ 車両相互 2人(-1), うち出会い頭(+1), 右折時(+1) 各1人 ◇ 車両単独 3人(+2), うち工作物 3人(+3)
(8) 死者の年齢層	◇ 50歳代(+1), 60歳代(+2) 各3人 構成率 各25.0% ◇ 高齢者 6人(+4) 構成率 50.0% , 青少年 0人(±0)
特記事項	○ 令和5年1月中の死亡事故(発生件数 11件、死者数 12人)の特徴 ・ 県央地域に交通死亡事故多発警報が発令(1月16日～1月22日) ・ 列車事故が1件発生し2名死亡

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比